

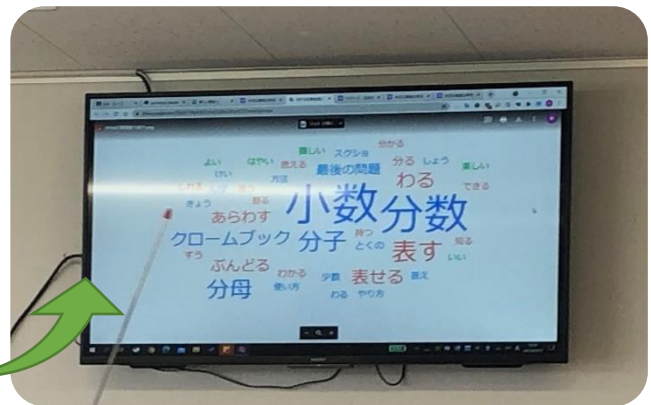
「すべての子どもの学びの保障」の実現に向けて

授業改善の手段の1つとして一人一台端末の活用が進められています。ChromeBook を使用した授業の実践を紹介します。

ICT を活用した学習指導の充実について～授業改善推進チーム活用事業～ (函館市立あさひ小学校)

○ 5年生 算数「分数と小数, 整数の関係を調べよう」

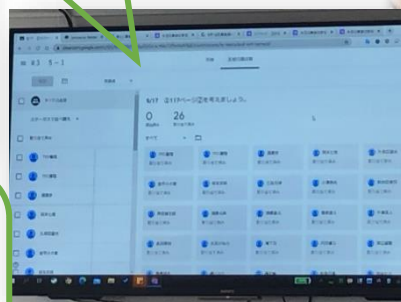
「授業改善推進チーム活用事業」としての取組



前時に Google フォームを活用して回収した児童の振り返りを AI テキストマイニングで表示し, 学習した内容を想起する。



課題を提出すると画面に表示される。



学習規律や授業のルールが徹底され, 机の上には必要なもののみとなっていることで, 端末の使用に集中して学習に向かっている。



タッチペンを使ってデジタル教科書に画面上で解答を記入している。

授業改善推進チーム活用事業とは

今回紹介した授業改善推進チームにおける小学校 ICT チームは, あさひ小の中里教諭と北昭和小の高谷教諭の2名が授業改善推進チームとして, あさひ小, 北昭和小, 弥生小, 千代田小, 大森浜小を巡回し, 児童の学力向上に向けた授業改善の取組を行っています。一人一台端末を活用した授業をとおして子どもたちの主体的に学ぶ姿が見られ, 先生方からもデジタル教科書や機器の活用について推進チームの教員と連携し自身も学びながら進めているといった声が聞かれています。